



愛知県地域連携交通安全モデル事業

「OSCN じてんしゃスクール放送局」 実施経緯・CD 内容説明書

1 事業名称	OSCN じてんしゃスクール放送局
2 事業主体	交通教育NPO 尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク
3 連携機関	尾張旭市・尾張旭市教育委員会・尾張旭市内小中高等学校・守山警察署・尾張旭市図書館・尾張東部放送ラジオサンキューFM局・愛知県教育委員会・愛三工業・環境省
4 実施期間	平成 27 年 8 月 1 日～平成 27 年 12 月 22 日
5 実施目的・背景	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、環境面への配慮や経済的側面から、エコロジーな乗り物やフィットネスツールとして、自転車の利用者が急増傾向にある。一方、交通ルールや実技教育が十分でないことから、法令違反が原因の自転車関連の交通事故も増加傾向にある。 ・現在、尾張旭市内でも、中高生や大人を中心に、自転車の危険走行（右側走行・ながら運転・並走等）が多々見受けられ、事故も増加し問題視されている。 ・上記状況を改善する為、小中高の学校教育の場や大人への啓発機会等で、操縦技術面や交通知識面を含めた安全指導やマナーを学ぶ機会を、増やす必要がある。 ・学校現場では、他教科とのカリキュラム時数の関係、受験指導の関係から、十分なルールを学ぶ指導時間は設定することが難しい。 ・楽しく聴けるように配慮した交通安全CDを制作し、尾張旭市内の小中高等学校の校内放送で流すことにより、児童・生徒および先生が、「自転車の交通ルールやマナー」について習熟する機会を増やすことを目的とする。また、このCDを、地域ラジオ局での放送により、リスナーの多くの大人や子どもへの啓発も行えるよう配慮する。
6 事業内容	<p>(1) 交通安全啓発CDの制作と学校での放送を実施。(8月～12月中旬)</p> <p>○ 自転車の安全利用啓発CDの制作 (8月～10月初旬)</p> <p>タイトル： 「OSCN じてんしゃスクール放送局」</p> <p>2 種類・各 4 巻： <小学校向け>・<中学校・高校・一般向け></p> <p>内容 3 部構成： <交通安全ゲストコーナー>・<公共マナー講座></p> <p>・<自転車安全クイズ></p> <p>時間： 各巻 約 8 分 編集と制作：OSCN事務局</p> <p>主な内容：</p> <p><第 1 巻 自転車も止まって ～安全確認～ ></p> <p><第 2 巻 命を守る ～ヘルメット～ ></p> <p><第 3 巻 自転車は車のなかま ～左側通行～ ></p> <p><第 4 巻 迷惑をかけないために ～運転に集中～ ></p> <p>出演者：守山警察署交通課、元MTB世界チャンピオン、交通評論家、市役所市民活動課交通防犯係、愛知県自転車教育指導員、OSCNスクール指導員、FM局パーソナリティー、愛三工業レーシングプロ選手</p>
	 <p>4 巻 1 セットでパッケージング。教員向けの解説・説明書も添付。</p>
	 <p>地域協力機関のFM局で収録。</p>

○ 学校での放送 (10月中旬~12月中旬)

尾張旭市内全小・中・高校へCD配布

小学校9校・中学校3校・高校1校



学校長・教務主任に説明の上
寄贈。(※直接の寄贈は一部小学校)



各学校では、給食中も含め、放送を実施。
(※写真はイメージ・顔等是不鮮明に加工)

○ 地域FM局での放送 (11月・12月)

(株) 尾張東部放送 ラジオサンキューFM84.5

1回目 11月2日~5日(4日間) 10:40から約10分間 (中学校以上向け)

2回目 12月7日~10日(4日間) 18:20から約10分間 (小学校向け)

※ 地域FM放送で、近隣3市(尾張旭・瀬戸・長久手)に広く啓発を実施。
放送はインターネットのサイマル放送を通じ、3市外からも視聴可能。



地域FM局が、音声収録と計8日間に
わたる地域への放送実施に協力。



ラジオ局営業部長・OSC代表

○ 尾張旭市立図書館・尾張旭市渋川福祉センターへの寄贈・貸出

図書館や市の市民活動支援センターの入る公共施設に蔵書して頂き、
広く市民や団体に貸し出し、自転車の交通安全啓発を実施。



尾張旭市立図書館に寄贈し、家庭や職場
での交通安全啓発活用の為の貸出実施。



図書館担当者へ寄贈

(2) 交通安全啓発ステッカーを作成し、児童及び生徒等への配布を実施。自転車は車の仲間として、『左側通行』の意識定着のため、自転車やヘルメット貼り付け用に、耐水性のあるステッカー「左側通行」を作成。CDと共に各学校に全児童、生徒及び教職員数配布。



『左側通行』の原則を意識に定着してもらう目的で制作した、自転車やヘルメット貼付用のステッカー。

(3) 啓発（ふりかえり）ポスターを作成し、学校等における掲示を実施。CD内容反復・定着効果を目的とし、放送要点をまとめたポスターを作成。CDと共に各学校や各団体に原則3枚ずつ配布。掲示を実施。



啓発ポスターを、学校の廊下や、地域の関係機関（市役所・ラジオ局・市民センターなど）で掲示。自転車の交通ルールの要点を明示し啓発。

(4) 教職員等へ実施アンケートを行い、CD啓発の効果検証を実施。

【添付資料 ㊸】 小学校向けアンケート。
尾張旭市立 小学校 校長 殿

平成 27年 10月 日

愛知県 地域連携交通安全モデル事業
事業委託者：交通教育 NPO OSCN
事業委託 代表者：OSCN代表 片山 昇

愛知県 地域連携交通安全モデル事業
『OSCN じてんしゃスクール放送局』CD
アンケート

恐れ入りますが、放送実施後、アンケートにご記入いただき、12月15日(火)迄に、FAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。尚、アンケートの集計結果は、当事業実施機関である愛知県、及び、後援機関に対し事業の実施結果として報告をさせていただきます。
※ 報告期限の関係で、12月15日のFAX受付分を、愛知県への報告とさせていただきます。

学校名 (尾張旭市立 小学校)、
ご記入担当者 (役職： お名前：)、

○ 各学年 放送実施 状況 ※各項目の口に、✓をお願いします。

	第1巻	第2巻	第3巻	第4巻
第1学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施
第2学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施
第3学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施
第4学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施
第5学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施
第6学年	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施	<input type="checkbox"/> 実施・ <input type="checkbox"/> 未実施

○ 放送時間帯 朝の学習 通学 給食 その他()

○ 放送方法 全校一斉 学年単位 クラス単位

○ 児童の様子 についてははまるものを選んでください。(複数選択可)。
学年により内容が難しすぎる 内容がちょうどよい 内容が簡単すぎる。
関心をもって聴けた 関心がわかないようだ。
放送時間が長すぎる 放送時間がちょうどよい 交通安全に対する意識が高まった。

ご感想等

ご回答頂き、誠にありがとうございました。
下記FAXにてお送り下さいますようお願い申し上げます。
アンケート期限 12月15日(火) FAX/TEL 0561-52-3134 (OSCN 事務局/片山)

後援：愛知県教育委員会・尾張旭市・尾張旭市教育委員会・環境省中部地方環境事務所

【 CD 1 巻の時間配分 】 約 8 分 / 1 巻

1	開始	45 秒	♪テーマ曲・合言葉
2	第一部	3 分 30 秒	交通安全ゲストトーク
3	第二部	1 分 30 秒	公共マナー講座
4	第三部	1 分 30 秒	じてんしゃ安全クイズ
5	終了	45 秒	次回予告・協力紹介・♪テーマ曲

【 CD 全 4 巻の内容 】 ※「小学校向けCD」と、「中学校以上向けCD」では、クイズ内容を変更。

	第 1 巻	第 2 巻	第 3 巻	第 4 巻
合言葉	自転車も止まって ～ 安全確認 ～	命を守る ～ ヘルメット ～	自転車は車のなかま ～ 左側通行 ～	迷惑をかけないために ～ 運転に集中 ～
合計時間	約 8 分	約 8 分	約 8 分	約 8 分
第一部	ゲストトーク (3分30秒) 守山警察署 水町巡査部長 一時停止の大切さ	元世界チャンピオン 柳原康弘 安全とヘルメット	OSCN代表 愛知県自転車安全教育指導員 片山昇 自転車は車のなかま	交通評論家 矢橋昇 運転に集中
第二部	公共マナー講座 矢橋昇 (1分30秒) 公共マナー① リュックサックの話	公共マナー② 一時停止の心	公共マナー③ 電車の優先席での話	公共マナー④ エスカレーターのマナー
第三部	じてんしゃ安全クイズ (1分30秒) 信号	小：走行する場所 中：ヘルメット	市役所からのお願い とクイズ	小：ヘルメット 中：ブレーキ

【 CD デザインイメージ 】

CD ケース



CD 本体



愛知県地域連携交通安全モデル事業とは（愛知県実施要領より抜粋）

ドライバーの運転マナー向上、高齢者・子ども等の事故防止を目的として、市町村と地元企業・団体など地域の関係者が連携して実施しようとする交通安全に関する効果的な取組を、県のモデル事業として委託し、県費により実施します。

なお、地域の関係者が連携する形での自主的な取組を促進し、地域の実情に応じた実効性のある創意工夫あふれた取組の掘り起こしを図ることを目的としているため、地域のより多くの関係者が協力・関与する形で事業実施されることを期待しているものです。以下、「愛知県交通安全条例」（平成26年10月制定）

＜基本理念＞ 第二条3項：交通の安全は、県、市町村及び関係行政機関並びに県民等及び県民等の組織する交通の安全に関する活動を行う団体が相互に連携を図りながら協力して一体となって取り組むことにより確保されなければならない。

「OSCN じてんしゃスクール放送局」実施の背景および目的

- ・ 近年、環境面への配慮や経済的側面から、エコロジーな乗り物やフィットネスツールとして、自転車の利用者が急増傾向にある。一方、家庭や地域社会に於いて、交通ルールや実技教育が十分であるとは言い難いことから、法令違反が原因の自転車関連の交通事故も増加傾向にある。
- ・ 現在、尾張旭市内でも、大人や中高生を中心に、自転車の危険走行（右側通行・ながら運転・並走等）が多々見受けられ、事故も増加し、周辺地域でも問題視されている。
- ・ 上記状況を改善する為、小中の基礎教育の場、高等教育の場、また、大人への啓発等で、操縦技術面や交通知識面を含めた安全指導やマナーを学ぶ機会の充実が求められるようになってきた。
- ・ 学校現場では、他教科とのカリキュラム時数の関係、受験指導の関係などから、交通ルールやマナーを学ぶ時間を、さらに十分に確保することは難しい状況といえる。
- ・ 上記の状況を踏まえ、短時間（10分以内）で楽しく聴けるように工夫した交通教育CDを制作、尾張旭市内の小中高等学校で放送して頂くことにより、児童・生徒および先生が、「自転車の交通ルールやマナー」について再認識する機会を増やすことを目的としている。
また、守山警察署の協力により、地域ラジオ局（FMサンキュー84.5）においても放送を予定しており、より多くの方々への啓発を行えるよう計画している。